サンニッキ技術ノート No.10

# アンローダ動作時間測定装置

## 1. まえがき

最近、発電所巡回時に、圧油装置の確認及びアンローダ時間測定で時間をとられる個所があり、何か簡単な測定装置がないだろうか？との要望を受け、本製品を設計製作しました。

## 2. 動作説明及び特長

1） 本製品は既設盤にスペースがあれば装着することができます。

2） 発電所巡回時に、測定装置盤のリセットボタンを押します。と同時に測定中のランプが点滅します。

3） 他の個所の点検を終えたあと、1回分のアンロード時間とオンロード時間が時間表示器で確認できます。
もう1回行いたい場合は、1回分終了後リセットボタンを押すことにより再測定を行うことができます。

4） プログラムリレーを使っている為、リレー等使うことなく少スペースで取付可能です。

5） 圧油槽油面リレー及び圧力リレー等と一緒に採用されることをお奨めします。
（圧油槽油面上・下限位置、圧油槽圧力上・下限、アンローダ時間・オンロード時間等）

## 3. 構成品

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | プログラムリレー | 1個 | （DC24V） |
| ② | サーキットブレーカー | 1個 | |
| ③ | 電源装置 | 1個 | （フリー電源／DC24V） |
| ④ | 時間表示器 | 2個 | （アンロード時間・オンロード時間） |
| ⑤ | リセットボタン | 1個 | （表示ランプ付） |
| ⑥ | 制御箱（壁掛式） | 1面 | （外形寸法：200×250×160mm） |

## 4. 仕　様

1）電　　源　　フリー電源

2）デジタル時間表示　　アンロード時間・オンロード時間　（sec）

但し、下記条件をお客様の方でご準備下さい。

①アンロード及びオンロードの切替接点を入力

②またはモータ電流変位を4～20mA又は2～10Vとして入力

試作品

圧油ポンプ盤へ組込みも可能です。